

一、労働者側ノ状況

争議宗側ニ於テハ、関東労働者組合中四物、毒分、数名ト其ニ加工材料供給先ナル日本橋区内所出二十一番地所立株式会社市内商店ノ再三訪問ニ会社代表加藤、藤原ト会见シ、争議解放方ニ付キ、特ニ依頼スル処アリ、其カ全会社ニ於テハ、近藤工場ニ対シ、資材の回係ナク、單ニ取引上ノ関係ノミナリトノ理由ノ下ニ之ヲ拒絶セリ

工場主側ノ状況

工場ニ於テハ、争議不参加職工十一名ヲ以テ作業ヲ継続シ、是リ特異ノ行動ナシ

交渉並ニ解決

争議宗側ニ於テハ、要求書提出後、工場主ニ対シテ何事ノ交渉ナク、廿八日相持時ノ状態ニアリ、廿一日午後、職工代表赤部、眞宮崎、道徳、工赤、梅吉、分三、又ハ工場ニ至リ、工場主、近藤、末吉ト会见シ、条件ヲ以テ内満解決セリ

託

解雇者ノ五名トシ、解雇手書一人、南リ、全五系分ニ全一封五枚系ヲ支給シ、復讐者ハ何レモ無、条件ニテ十三日より、粘着スル

解雇者氏名

赤部、梅吉、道森、野次郎、末、藤、吉次郎、遠藤、紳一、内中利一、ト、李、夢、実、右及中(通)報候也